

比に看護師を派遣

台風27号
甚大被害

AMDAが医療支援

今月14日にフィリピンに上陸した台風27号で、同国中部の北サマール州が甚大な被害を受けていることから、

国際医療ボランティアAMDA（岡山市北区伊福町）は20日、医療支援を行うため、看護師の岩本智子さん（31）

倉敷市を現地へ派遣した。岩本さんは同日朝、



フィリピンへの出発前にAMDA職員と打ち合わせをする岩本さん（左）＝20日午前8時47分、JR岡山駅

新幹線でJR岡山駅をり、22日朝にも現地に
出発。関西空港から空
路で首都マニラに入
滞、1週間程度
滞り、現地の協力者

と支援策を協議しながら避難所での巡回診療や食料など支援物資の配布に取り組む予定。

岩本さんは「けがや体調不良の人が多いことが予想される。被災者の期待に応えられるよう、しっかり支援したい」と話した。

フィリピン政府の発表によると、台風27号の豪雨により、各地で洪水が発生。20日午前8時現在、死者・行方不明者は40人以上、避難者は約30万人に上るといふ。（岡崎創史）